

1. 応募資格

- (1) 日本以外の国籍を有し、アジア諸国（香港で英国国籍は除く）から来日している私費留学生
- (2) 大学院、大学、短期大学、専門学校は2007年4月からの在籍残期間が最低2年以上の者、日本語学校は1年以上の者
- (3) 経済的に奨学金を必要とする状況にある者
- (4) 人物、学問ともに優秀であり、志操堅実かつ健康である者
- (5) 日本語による意思伝達が可能である者
- (6) 国際理解と親善に関心を持ち、相互交流・協調の精神を有する者
- (7) 10万円に採用された場合、当財団主催の研修会（日本国内2泊3日等）に必ず参加できる者（年1回）  
6万円に採用された場合、当財団が指定する期日迄に、年2回現況報告書（1回800字以内）を必ず提出できる者

2. 支給金額及び支給期間（2007年4月から支給）

毎月10万円 （2年間支給）	奨学金種別	毎月6万円 （1年間支給）
2007年4月から在籍期間が 2年以上ある学生	学校種別	2007年4月から在籍期間が 1年以上ある学生
●	大学院	—
●	大学	●
●	短期大学	●
●	専門学校	●
—	日本語学校	●
15名	募集人数	25名
合計 40名		

3. 応募方法（応募方法を改めました）

奨学金別の応募は受付していません / 学校種別で1名のみ推薦して下さい。

4. 応募手続

以下の(1)～(6)の書類を当財団に提出する

★所定の書類（本紙に同封のもの）

- (1) 「2007年度奨学生申請書①～③」（推薦書[\*1]を含む）
- (2) 「2007年度奨学生被推薦者申請一覧表」（各学校に1部・学校担当者が記入）

★本人が用意する書類

- (3) 在学生：在学証明書 又は 入学予定者：入学許可証または合格通知書（コピー可）
- (4) 成績証明書（現課程のもの、入手不可能な場合には前課程のもの）
- (5) 健康診断書（コピー可） ※必須診断事項等：視力、尿検査、胸部X線所見、  
その他の疾病及び異常、主な既往症等記載の1年以内のもの
- (6) 外国人登録証の両面コピー（海外居住者については授与式までに準備すること）

※[\*1] 推薦書：各学校の校長、学部長、指導教官/教員によるもの

ただし、応募のとき「2006年度日本語教育機関要覧」記載の日本語教育施設に在籍する者は、所属学校長の推薦書も可

※応募書類に不備があった場合は選考対象としない。また、応募書類は返却しない

5. 応募締め切り

2007年2月2日(金) 当日消印有効

6. 選考及び選考通知

- (1) 推薦された学生を当財団選考委員会において書類選考のうえ決定する
- (2) 採用の有無については、3月中旬に学校担当者に書面にて通知する
- (3) 本人への通知は学校担当者に一任する
- (4) 選考内容・結果についての理由等は、公表しない

7. 問い合わせ先（メールでの受け付けとさせていただきます）

財団法人 共立国際交流奨学財団